


整理番号	HT29110	分野	人文・生活	キーワード	テキスタイル
------	---------	----	-------	-------	--------

研究機関名	多摩美術大学				
プログラム名	アート&デザイン:身近な素材を使って皆で織物体験~未来へのメッセージを織り込めて				
先生(代表者)	深津 裕子(ふかつ ゆうこ)美術学部・教授				
自己紹介	世界の服飾や染織文化の研究をしています。織物の面白さは、アート&デザイン性だけでなく帰属する文化や社会の諸相が織り込まれていることにあります。伝統的な織物だけでなく、大量生産された織物や衣類にも、メッセージが織られています。布を織りながら、私達のアート、デザイン、文化や社会について一緒に考えましょう。				
開催日時・募集対象	平成29年10月9日(月・祝)	受講対象者	中学生~高校生	募集人数	
集合場所・時間	多摩美術大学八王子キャンパス アートテーク入口 (集合時間) 9:40				
開催会場	多摩美術大学 八王子キャンパス アートテーク 住所: 〒192-0394 東京都八王子市鎌水 2-1723 アクセスマップ URL: http://www.tamabi.ac.jp/access/				
内 容					
「アジアの伝統的な織物文化」、「持続可能なテキスタイルデザイン」、「古いもの」と「新しいもの」の両方に内在する英知や技術を学びながら、私たちの織物を一緒にアート&デザインしてみましょう。材料は日常生活にあるものから探し、糸を作り、色を染め、皆で大きな一枚の布を織ります。できあがった織物をギャラリーに展示し、織物が何を表象しているのか、どのようなメッセージを発信しているかについてディスカッションしながら、私達の社会や文化、アートやデザインについて考察しましょう。					
スケジュール				持 ち 物	
9:40-10:00 受付(集合場所:多摩美術大学八王子キャンパス アートテーク入口)				筆記用具、お弁当、水筒、タオル、緊急連絡票、事前課題の提出物	
10:00-10:15 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明、自己紹介)					
10:15-11:20 展覧会見学&講義「手の記憶/自然との共生:日本のテキスタイル」 (講師:深津 裕子)／休憩(11:20-11:30)					
11:30-12:00 実習①「身の周りの素材集めとサンプル織り」					
12:00-13:00 昼食・休憩(大学)(※テキスタイル棟の施設見学等(※希望者のみ))				特 記 事 項	
13:00-13:45 実習②「大きな布を織る」／休憩(13:45-13:55)				<ul style="list-style-type: none"> ・汚れてもよい服装で来てください。 ・おやつが出ます。食物アレルギーがある方は事前にお知らせください。 ・簡単な事前課題(プログラムで使用する糸作り)があります。 	
13:55-14:40(適宜休憩)実習②「大きな布を織る」(続き)					
14:40-15:00 クッキータイム					
15:00-16:00 実習③「未来へのメッセージ」(展示、講評、ディスカッション) ／休憩(16:00-16:10)					
16:10-16:20 総括(講師:深津 裕子)					
16:20-16:40 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)					
16:40 終了・解散					

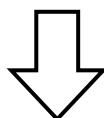
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	多摩美術大学研究支援部研究支援課／佐々木 絵美(ささき えみ)
住所：	東京都八王子市鎌水 2-1723
TEL 番号：	042-679-5666
FAX 番号：	042-679-5699
E-mail：	hiratoki@tamabi.ac.jp
申込締切日：	平成29年9月8日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、9月15日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
深津 裕子	基盤研究 (C)	25350061	H25-27	日本の伝統的染織技術の持続可能なテキスタイル・デザインへの展開に関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。